



あと一步の向上に向けた取組

函館市立千代ヶ岱小学校

生活習慣・学習習慣の形成	基礎的・基本的な知識・技能の習得	望ましい学習態度の育成	学校組織・指導体制の改善
--------------	------------------	-------------	--------------

1 学力向上の具体的な方策

- ①「学習の約束」の徹底
- ②わかる授業づくりのための交流
- ③校内研修の充実

2 取組の概要

①について

- (1) ねらい
主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- (2) 年度始め
「学習の約束」10項目を職員で確認。
- (3) 1学期
・学校通信で保護者に啓発。
・学期末に自己評価（アンケート）実施。
- (4) 2学期
・学期末に自己評価（アンケート）実施。
・自己評価をもとに、重点を決定。
・重点項目（⑦ ⑧ ⑩）の教室掲示。

- ①学習が始まる前に、席についている。
- ②前の時間の終わりや休み時間に、学習用具を準備している。
- ③よい姿勢で、始まりや終わりのあいさつをしている。
- ④指名された時、「はい」と返事している。
- ⑤その場におうじた声の大きさで話している。
- ⑥目と耳をつかって、最後まで話を聞いている。
- ⑦学習中、よい姿勢をたもっている。
- ⑧おしゃべりをしないで、集中している。
- ⑨正しい文字を書くように心がけている。
- ⑩ていねいな言葉づかいを心がけている。

②について

- (1) 学校改善プランに基づいた年2回の指導（実践）内容の交流
ア 繰り返し学習や補充的な学習、習熟の程度に応じた指導の工夫
イ 自力解決を支援するための学習環境の工夫や場の設定
ウ 言葉を使って考え、表現する学習の工夫
エ 学習の約束の徹底
オ 学校図書館の積極的な活用
カ 学習習慣の定着
- (2) 学校評価での学校改善プランの評価

③について

- (1) 基礎基本を確実に身につけ、それを活用する力を育てる授業改善をめざした校内研修
- (2) 全学級公開授業の実施
研究2年目である今年は、「書くこと」にかかわる単元の中で、「課題設定や取材」「構成」「記述」「推敲」の学習に「交流」する活動を組み合わせ、お互いがもっているよさを学び合い、自分の表現に生かしていく学習をすすめてきました。
11月には、全学級授業公開を行い、研修の成果を検証しました。（中略）どの学級においても、「交流を通して生き生きと学び合う様子がみられ、書く力の高まりを実感することができました。

<学校通信 第11号より>

3 成果（○）と課題（●）

- 学級経営交流会の場で、各担任の個性を生かしたわかる授業づくりの実践交流を行ったこと、校内研修にかかわって全学級授業公開を行ったことで、個々の授業改善に生かすことができました。
- 学びのフィールドづくりの視点から、全校共通の「学習の約束」を設定し指導してきたが、2度のアンケート結果からは、十分な成果を確認することができなかった。定着まで時間を要するものと思われるので、次年度も全学級同一歩調で、指導を継続していきたい。